

2021年度 第18回 日本医療保育学会北海道・東北ブロック研修会のご案内

立春を過ぎましたがまだまだ寒い日が続いております。皆様におかれましてはコロナ禍の中、さらにご多忙のことと存じます。

年度末を控えた時期ではありますが、日本医療保育学会北海道・東北ブロック研修会をオンラインで開催することとなりました。

コロナ禍の中で、医療の現場も多少なりとも変化があり、そうした中で働く保育士の現状を共有できる場が作れたらと考えております。例年とは変わり、初めてオンラインでの開催となり、内容も今までとは違った形にはなりますが、保育士として働く皆様、そして医療の現場で子どもたちの為に頑張っている医療従事者の皆様と僅かな時間ではありますが、学びの場を共有できればと思っております。

日時：2022年3月6日（日） 10:00～12:00

方法：オンライン研修（ZOOM）

参加費：会員 500 円 非会員 800 円 学生 500 円 ※振込み手数料は個人負担となります

参加申し込み：件名を「参加申し込み」として以下の項目を記入してメールをお送りください。

①名前 ②会員の有無（会員番号・学生・非会員） ③所属先

④連絡先（メールアドレスと電話番号）

⑤勤務している領域（病棟・外来・障害・病児等）

※参加申し込みはデータ添付ができるメールアドレスでお願いいたします。

申し込みメールを確認後、振込先口座の案内メールを返信します。

案内メールが届いてから参加費を振り込んでください。振り込みが確認できたら、

zoom の ID パスワードを、メールでお知らせします。

申し込み・問い合わせ：iryuhoiku.h@gmail.com

申し込み〆切：2月28日

【教育講演講師】

真部 淳氏（北海道大学大学院医学研究院小児科学教室 教授）

北海道大学医学部卒業後、聖路加国際病院小児科他勤務を経て、2019年より現職。

著書『小児がん：チーム医療とトータルケア』

（細谷亮太、真部淳共著、中央公論新社、2008年）他多数。

プログラム

10:00 開会

10:10 教育講演：真部淳医師「チーム医療と保育士の役割」

10:50 質疑応答

11:00 アンケート結果報告「コロナ禍での医療保育～北海道東北ブロック～」

11:20 質疑応答

12:00 終了

＜アンケートのお願い＞

今年に入ってから第6波のコロナ感染に見舞われていますが、北海道東北地域の皆さんの医療保育現場での状況はいかがでしょうか。研修会に参加するかどうかにかかわらずアンケートにご協力いただき、これからの医療保育を考えていきたいと思っております。下記より入力をお願いいたします。

※Google フォームを用いますが、回答者のアドレスは収集しない設定となっております。

2月28日までにご協力をお願いいたします。なお、結果は研修会にて報告いたします。

